（1）　（オ1号）　たけお市報　昭和31年3月5日　（毎月5日発行）

広報の発刊によせて

発刊の言葉

市長　中野敏雄

昔は「知らしむべからず、依らしむべし」でありましたが現代社会の政治は「知らしむべし、依らしむべし」の一言に尽きると思うのであります。

行政が市民の個々によく知れることが効果に基く納税の協力、納一の手段であり、市政を正しく批判していただき市民の協力によつてより良い市政に発展して行く正しい道だと考えるのであります。

冒頭をかえて申し上げますと、例研究し学び及び水道施設の拡張を受けてきました本工事が現在に至つて竣工の運びになりましたことは誠に御慶びにたえないのであります。

このような時に際して御年多忙中にも拘らず御出席下さいました議員各位並びに関係各位の方々に対し厚く御礼申し上げます。

発刊の祝辞

武雄市議会議長　大渡利一

町村合併促進法に基いて一町六ケ村が合併し武雄市として前途に希望を持ち発足して以来既に二年、各面に亘り着々実績を挙げつつある事は真に喜びに堪えない次第であります。

従来小区域に於ける町村政には殆んど各部落より議員が選出せられ従つて各部落の利害得失に関しては最も熟知しておりますので、町村合併の場合には各部落の代表者が出ないと